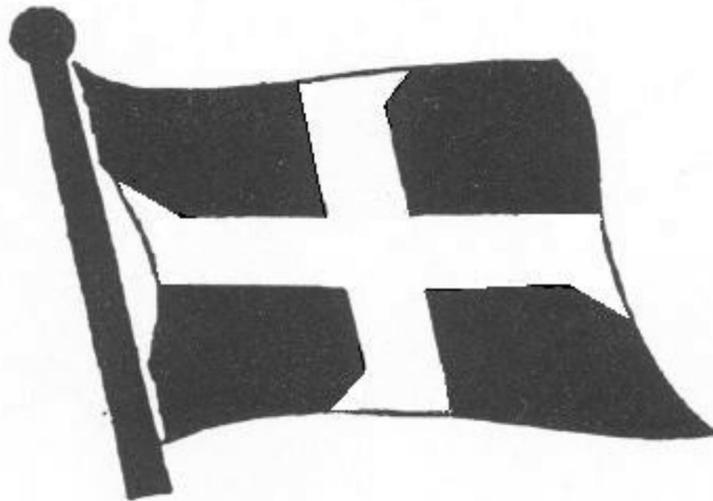


蒼穹 NEWS

No.4

七大戦展望号

令和元(2019)年 7 月 28 日発行



～目次～

1. 主将挨拶、女子主将挨拶、監督挨拶
2. 七大戦展望
3. 七大戦日程
4. 記録会等の結果

1. 主将・女子主将・監督挨拶

主将挨拶

来る8月3、4日に、博多の森にて七大戦が開催されます。男女ともに、優勝に向けてこれまで部員一同、練習を重ねて参りました。

男子については、今年は事前ランキングで京大は1位につけてはいますが、近年は七大戦のレベルも大きく上がっており、少しでも気を抜いてしまえば、先日の伊勢予選のような僅差で優勝を逃してしまうでしょう。関西ICでも接戦した阪大、そしてシーズンインから着実に調子を上げ続けている東大など、優勝を目指すうえで気の抜ける相手はどこにもいません。

だからこそ私たちは、その中でさらにランキングを覆しさらに得点を重ね、他校を一瞬たりとも寄せ付けない、圧倒的な勝利に向けて、精進してまいりました。関西ICの時よりもさらに強くなった私たちの姿をご覧に入れ、4年ぶりの七大戦優勝を掴み取ってみせます。蒼穹会の皆様におかれましては、九州という遠方ではございますが、ぜひ会場へ足を運んでいただければと存じます。そして、熱い熱いご声援を、何卒よろしく願いいたします。

京都大学陸上競技部主将 三神 惇志

女子主将挨拶

昨年の七大戦では、京大女子は4回による得点が殆どでした。この1年間チーム全体の底上げを意識し、みんなで練習に励んでまいりました。今シーズンの試合では、昨年より競技力が向上しているものの、目標まではまだ少し足りないところが目立ちました。関西インカレ以降、足りなかった部分をなくすように練習をしてきました。今年の七大戦は、ランキングでは阪大と東北が強いです。しかし、今年から対校種目にやり投と100mHが加わったことは京大に有利に働くと思われ、ランキングが簡単に覆せるのが七大戦です。4点制の中、点数のボーダーラインに京大の女子選手は多いのでひとつでもランキングを覆し、得点を積み重ねて男女での優勝を目指します。開催地が福岡と遠方で、猛暑が予想されますが応援は本当に力になるので、現地に足を運びご声援をいただくと幸いです。

京都大学陸上競技部女子主将 後藤 加奈

監督挨拶

七大戦が目前に迫ってきました。今年は、8月3日、4日に、九州大学主管のもと博多の森陸上競技場にて行われます。目標は男女総合優勝です。

男子は、エントリー上は優勝最有力ではありますが、油断せず貪欲に勝利を掴みたいと思います。大橋(4)、三谷(4)を中心とした投擲勢の大量得点を始め多くの種目での得点が期待されます。初日の三段跳には、主将の三神(4)が出場し優勝への流れを作ってくれるはずですので、チーム全体で流れに乗って2日間戦い抜きたいと思います。現在の学部生は七大戦の優勝を経験したことがないので、なんとしても4年ぶりの優勝を勝ち取っていく所存です。

女子は、東北大、大阪大学、名古屋大学との優勝争いが予想されます。本大会からやり投と100Hが追加されており、それぞれ中野(3)と花房(3)の得点到期待したいと思います。また、1年間チームを率いてきた後藤(4)には意地の走りを見せてほしいと思います。女子は1点が非常に重みを持つので、着実に得点を重ねていけば優勝の可能性も十分あります。

蒼穹会の皆様方には、博多という遠い場所ではございますが、ぜひとも会場までお越しいただき選手たちへの厚いご声援をお願い申し上げます。

京都大学陸上競技部監督 五十嵐 隆皓

2. 七大戦展望

第70回全国七大学対校陸上競技大会

第30回全国七大学対校女子陸上競技大会

令和元年8月3日(土)4日(日)

東平尾公園博多の森陸上競技場

～短距離～

男子 100m

加藤 寿昂 (3) 10"53

森本 健太 (2) 10"90

田中 大智 (2) 10"96

男子 100m には加藤(3)、田中(2)、森本(2)が出場する。加藤は春先から走れており全日本 IC 標準を切るまで成長した。かつてないハイレベルで混戦の 100m の中で優勝する力も十分あるので優勝に期待したい。田中は 10 秒台が安定して出たりと着々と今季力をつけてきた。さらに一段階上がって決勝で得点をとりたい。森本は7月初めに初の 10 秒台を出し、勢いがある。ポテンシャルは高く、はまれば記録をさらに狙えるので、まず決勝に駒を進めてほしい。パートとしてこの 100m は全員決勝にいき、朝からチームに勢いをつけ、7 点を目指す。



↑今季勢いのある加藤(3)田中大(2)

男子 200m

加藤 寿昂 (3) 21"82

田中 大智 (2) 21"86

藤田 雄大 (2) 22"24

男子 200m には加藤(3)、田中(2)、藤田(2)が出場する。加藤は苦手なこの種目で春先から好記録を出している。複数出場で負担は大きいを持ち前のスピードで決勝、そして得点に期待したい。田中は7月の大阪選手権で初の21秒台を出し、勢いがある。複数出場で踏ん張りどころにはなるが得点は確保し、貪欲にランキングを覆し表彰台を狙ってもらいたい。藤田は怪我から復帰し、調子を上げてきている。練習でも好タイムを出し、高校以来の自己ベストに期待ができる。また、自己ベストを出せば決勝も十分見えてくるのでまずは決勝に駒を進めてほしい。パートとしてはこの200mは5点を目指す。

男子 400m

浅井 良 (3) 47"35

小谷 哲 (4) 47"40

小原 幹太 (4) 48"96

男子 400m には小原(4)、小谷(4)、浅井(3)の3名が出場する。小谷、浅井はランキングの1位、2位であり、資格記録では3位の選手と大きく離れていることから、順位はもちろん大会記録の更新や全日本インカレの標準記録の突破などにも期待がかかる。小原は今シーズン自己記録を更新して48秒台を出すなど好調であり、どうにかランキングを覆して3位に入り、表彰台を独占してきていただきたい。



↑400m スコンクなるか小原(4)

男子 110mH

小野 貴裕 (4) 15"00

吉川 広祐 (4) 15"16

永田 智季 (2) 15"17

男子 110mH には小野(4)、吉川(4)、永田(2)が出場する。事前ランキングは3.45位となっているが、8.9位まで15.2台でほとんど差はなくかなり混戦が予想される。まず小野は今季安定して記録が出せており不安はない。東大の馬上、阪大の仙石を制し2連覇を狙う。吉川は直近の県戦での故障が心配ではあるが、4回生の意地の走りに期待する。永田は冬からしっかり練習をつめてきており、きちんとピークを合わせ

れば記録は出せるでしょう。しっかり予選を通過し、3人揃って決勝の舞台で勝負してきたい。

↓2連覇に期待小野(4)



男子 400mH

長谷川 隼 (3) 54"30

平野 亘 (3) 54"38

酒井 良佑 (2) 55"83

男子 400mH には長谷川(3)、平野(3)、酒井(2)が出場する。昨年より全体のレベルは少し下がったが、他大の選手の調子が上がってきており油断はできない。長谷川は怪我で苦しんだ時期もあったが最近では感覚を取り戻し順調に練習できている。平野はここ一番で結果を残す選手。表彰台も狙える位置なので貪欲に狙いにいってほしい。酒井はセレクションで対校の枠を勝ち取った。この七大戦で飛躍し決勝にコマを進めたいところ。

男子 4×100mR

京都大学 40"94

西脇 友哉 (4) 田中 大智 (2)

加藤 寿昂 (3) 森本 健太 (2)

梶原 隆真 (3) 湯谷 樹生 (2)

今回は森本-加藤-田中-小野でバトンを繋ぐ予定である。目標は優勝である。今年は東大、阪大と優勝を争うことになる予想される。層の厚さを考慮すると阪大が優勢であるが、4×100mR はバトンの精度で順位が変わるため勝つ余地は十分にある。今回はバトン練習を積んでおり、攻めたバトンパスで優勝の準備が整っている。また、今季果たせていない全日本 IC 標準切りも期待ができる。4×100mR で優勝してチームをよりいっそう盛り上げ、午後へよい流れで繋げられるように奮闘したい。

男子 4×400mR

京都大学 3'10"32

小谷 哲 (4) 藤田 雄大 (2)

水野 廉也 (4) 前田 朝陽 (2)

田中 智也 (4) 武波 夏輝 (2)

マイルの走順は、前日に行われる田中(4)、水野(4)の 400mOP と藤田(3)の 200m を結果を見て決定する。400m に出場する小原(4)、小谷(4)、浅井(3)はリレーにも出場する予定となっているが、疲労具合を見て変更する可能性もある。今年度の関西インカレでは、学部生だけで蒼穹記録を更新するなど、他大と比較して頭1つ抜けた実力を持っているが、大阪大学や東北大学なども強豪であるため油断できない。

女子 100m

後藤 加奈 (4) 12"98

花房 柚衣香 (3) 13"49

女子 100m には後藤(4)と花房(3)が出場する。後藤は6月に初の12秒台を出し、好調である。タフな選手であるので複数出場でも得点に期待したい。また、女子主将として出場する七大戦であるのでしっかり得点してチームの士気をあげてほしい。花房は怪我から復帰し、練習を積んできた。花房も複数出場と苦しいが朝一この100mで決勝へと駒を進め、流れを作してほしい。

女子 400m

後藤 加奈 (4) 59"89

女子 400m には後藤(4)が出場する。東北大学の佐貫、大阪大学の野尻、延安など60秒を切る資格記録を持つ選手が後藤を含めて4名おり、例年以上にレベルの高い戦いが予想される。後藤には女子主将として、表彰台と蒼穹記録(59"32)の更新にも期待したい。

女子 100mH

花房 柚衣香 (3) 15"68

女子 100mH には花房(3)が出場する。この種目は今年から開催され、2点制のタイムレース決勝で行われる。資格記録では4位で、格上の相手との勝負になるがポテンシャルでは負けていないので強気のレースをしてきてほしい。女子にとって貴重な1点に期待する。



↑ 専門種目で輝いて欲しい花房(3)

女子 4×100mR

京都大学 52"09

後藤 加奈 (4) 奥村 夏子 (2)

花房 柚衣香 (3) 西川 真悠 (2)

中野 水貴 (3) 小西 菜月 (1)

走順は中野-後藤-花房-西川を予定しているが、オープンの結果を考慮して入れ替える可能性もある。事前ランキングでは阪大がひとつ抜けており、その他の大学は接戦になると予想される。バトンの技術で選手の力を最大限引きだせられると目標の2位までは十分狙える。バトン練習は日々積んでいるためスムーズなバトンワークも見どころである。

～中距離～

男子 800m

木村 佑 (3) 1'51"79

土屋 維智彦 (4) 1'54"44

中尾 友哉 (2) 1'55"56

今年の男子 800m は決勝進出ラインの資格記録が1分53秒台と非常にハイレベル。実力としては高橋(北大)と木村(京大)

が抜けているが、両者とも 800m と 1500m を兼ねているため決勝は混戦となる可能性も十分に考えられる。木村にとっては複数種目出場ということで厳しい戦いとなるかもしれないが、実力を発揮し昨年の優勝者としての貫禄の走りを期待したい。また、直近のレースで土屋は自己ベスト、中尾は大学ベストを更新しており調子は確実に上がってきている。3人で決勝に進出し大量得点を目指す。

↓PB を更新し、勢いのある土屋(4)



男子 1500m

木村 佑 (3) 3'51"39

清原 陸 (3) 3'54"04

前田 裕也 (3) 4'05"20

北大の高橋、酒井が手強いが、木村と清原は先日の記録会で自己ベストを大幅に更新し、実力・記録共に十分に渡り合えるようになった。これら4人のうち清原以外の3人は複数種目を兼ねており、木村にとっては難しいレースだが清原はこの種目に集中できるため、2人で北大の牙城を崩したい。レースの結果からメンバー入りを果たした前田にとってはまだ得点は若干遠いが、先日自己ベストを更新しており更なる

飛躍が期待される。戦略や当日のコンディション次第では大番狂わせも十分に起こりうるのが中距離種目の面白いところでもあるため、前田は貪欲に得点を狙った攻めの走りを期待したい。



↑攻めの走りを前田裕(3)

女子 800m

西川 真悠 (2) 2'20"55

安藤 百香 (3) 2'30"41

女子 800m には西川と安藤が出場する。西川は得点ラインのボーダー上にいるため、しっかり勝ち切って得点を獲得し、あわよくば更に上位を狙っていききたい。西川は昨年からの数々の対校戦に出場し勝負強さをを見せてきた。その力をこの七大戦でも発揮することができれば上位層とも戦うことができるだろう。安藤は中長距離女子の最高学年として努力を積み重ね、着実に調子を上げていく。得点ラインからは少々遠いが、この七大戦という場で殻を破ったレースをしたい。



↑強さをみせて欲しい西川(2)



↑安定した好走に期待清水厚(2)

～長距離～

男子 5000m

久田 雅人 (3) 14'52"93

清水 厚佑 (2) 15'10"45

足立 舜 (2) 15'16"65

男子 5000m には久田(3)・清水(2)・足立舜(2)が出場する。久田は今季練習量を大きく伸ばしたことで 5000m の PB を更新し、実力を証明している。ランキング 7 位ということもあり、ラストの強さをみせて得点を獲得してほしい。清水は練習でも試合でも安定した走りを見せており、当日もコンディションに負けない好記録が期待できる、当日の入賞ラインを考えても、十分に得点が期待できる。足立は 2 種目目であり、疲労の残る中であるが、走力は他の 2 人と同等かそれ以上のものがある。粘り強く走り、上位を狙ってほしい。

男子 3000mSC

足立 舜 (2) 9'25"90

吉村 柊太 (2) 9'37"14

鈴木 洋太郎 (2) NR

男子 3000mSC には足立(2)、吉村(2)、鈴木(2)の 3 人が出場する。足立は先日ベストを更新しランキング 3 位に入った。練習からはまだまだタイムが伸びる余地は残っていることもあり、さらなる上位を狙ってほしい。吉村は近いタイムの選手と入賞を争うことが予想される。元々有していた障害技術だけでなく単純な走力も向上しており、チャンスは十分にあるであろう。鈴木は大学での 3000mSC 経験が少ないためタイムはまだ伸びていないが、今季の力の伸びを考えると障害に慣れれば大きく飛躍できるであろう。



↑優勝を狙う好調の足立舜(2)

女子 3000m

藤本 のどか (1) 10'38"30

藤本 涼 (2) 11'10"45

女子 3000m で得点するには 10 分台後半の選手たちの争いを制する必要がある。藤本(2)は今シーズンに入ってから練習のタイムが著しく向上しており、得点争いに食い込む力は十分に付いている。そう簡単な戦いではないがその勝負に参加した上で勝利を収め得点をもぎ取りたい。藤本(1)はブランクを埋め切れておらず軽い故障もあったため、万全の状態で大七戦を迎えるのは難しいかもしれない。しかしその中でも熱い走りで大七を脅かしていきたい。

～競歩～

男子 5000mW

亀田 孝太郎 (4) 21'30"01

馬淵 丈 (2) 22'16"05

池田 尚平 (1) 24'57"46

京大からは亀田(4)、馬淵(2)、池田(1)が出場する。資格記録では 7 位、10 位、14 位となっている。展望としては上位 2 名が少し抜け、その下に 4~6 人が入賞を争うと予想される。今年も競歩はレベルが高く得点予想ラインも高いが、勝負できるだけの実力はつけてきた。亀田、馬淵は先頭集団で冷静にレースを進め表彰台、入賞を目指す。池田は持ちタイムでは入賞には遠いが積極的な歩きで大きくタイムを伸ばしてきてほしい。二日目最初の決勝種目という

ことでオープン含めパート全員でチームの優勝に貢献するレースを目指す。



↑関カレの雪辱を果たせるか馬淵(2)

～跳躍～

男子走高跳

阪口 裕飛 (2) 2m05

男子走高跳には阪口(2)が出場する。2m05 は何度も跳びつつもそれより上の高さに苦しめられているが、決してそこに壁があるわけではなく、きちんと跳べば 2m10 までは必ず跳べる高さになっている。阪大の大量得点が見込まれるこの種目でランキングを覆し優勝し、阪大の得点を抑えつつ 1 日目の京大を大いに湧かせてほしい。

男子棒高跳

平島 敬也 (4) 4m10

増尾 浩旗 (3) 4m10

黒川 泰暉 (2) 3m80

男子棒高跳には平島(4)、増尾(3)、黒川(2)が出場する。エントリーランキングでは 4m20 に選手が固まっており、この高さを跳べるかどうかで得点の有無が決まり、

何本目で 4m20 を跳べるかで何点取れるのかが決まることが予想される。平島、増尾は 4m20 を 1 本目で跳ぶ力は確実にあるので、必ず跳んで大量得点をもたらしてほしい。黒川はケガの期間が長く苦しんできたが、その間に取り組んできた練習は必ず自分の力になっているのでそれを信じて、まずは 4m00 を跳び、1 点を狙って欲しい。



↑大量得点に期待棒高跳増尾(3)

男子走幅跳

仲村 快太 (2) 6m99

本居 和弘 (4) 6m94

村田 憧哉 (2) 6m77

男子走幅跳には本居(4)、仲村(2)、村田(2)が出場する。3人とも 7m を出す力は確実にあり、7m20 までは十分に狙える。この種目も阪大の大量得点が見込まれるが、3人で上位を独占し、阪大の得点を防ぎつつランキングを覆して京大に大量得点をもたらしてほしい。



↑7m を着実に越えて欲しい仲村(2)

男子三段跳

三神 惇志 (4) 15m00

岩井 響平 (2) 13m66

柳原 拓海 (2) 13m31

男子三段跳には三神(4)、岩井(2)、柳原(2)が出場する。三神はランキング1位で優勝以外は許されないが、その程度のプレッシャーは主将として簡単にはねのけて、15m60、大会記録更新など、格の違いを見せてきて欲しい。岩井、柳原もともに 14m30 までは十分跳べる実力はつけている。14m 付近に選手が密集しており、14m30 を跳べれば表彰台も見えるが 14m を跳べないと得点は厳しいため、二人とも 14m は必ず跳び、得点そして表彰台まで狙って欲しい。

女子走高跳

小西 菜月 (1) 1m50

女子走高跳には小西(1)が出場する。ランキングでは4位につけており、直近の試合でも 150 は跳んでいて、流れは良いといえるだろう。あとは、155 を跳んで表彰台

に乗れるかどうかである。挑戦者として、臆することなく戦いに臨み、表彰台で笑顔を見せてほしい。

～投擲～

男子砲丸投

松井 そら (4) 10m68

三谷 圭 (4) 9m63

眞鍋 聡志 (1) NR

砲丸投には松井(4)、三谷(4)、眞鍋(1)が出場する。決勝進出には 11m30 程度の記録が予想される。松井と三谷に関しては事前ランキング上では点を持っていないため、恐れることなく思い切り投げてまずは決勝進出することが期待される。眞鍋は一回生ながら練習で 12m 後半の投擲を見せており、優勝も十分狙うことができる。大学に入り初めての対校戦となるが、その存在感を見せつけて欲しい。砲丸投げでは事前ランキングで京大が点を持っていないため、この種目でどれだけ点を生み出せるかに注目である。

男子円盤投

大橋 悟 (4) 46m33

平島 敬也 (4) 33m42

眞鍋 聡志 (1) NR

円盤投には大橋(4)、平島(4)、眞鍋(1)が出場する。決勝進出には 31m 程度、得点には 34m 付近の記録が必要と予想される。大橋は実力的には抜けているため、優勝はもちろんとして、全カレ B 標準である 47m を狙う。平島は事前ランキングで 6 位

につけている。33~34m 付近の記録に近い選手との勝負に勝ちきりたい。眞鍋は先日の記録会で 34m20 の記録を出し、4 番手につけている。練習では 35m を超える投擲を何度も見せており、大量得点に期待が掛かる。

男子ハンマー投

三谷 圭 (4) 47m44

大橋 悟 (4) 45m93

藤田 歩 (3) 41m22

ハンマー投には大橋(4)、三谷(4)、藤田(3)が出場する。事前ランキングでは 1 位、2 位、4 位につけており、表彰台を独占したいところである。三谷は圧倒的な実力があり、優勝するだけではなく京大記録である 50m77 の更新を狙う。大橋はほとんどハンマー投の練習はしてこなかったが、それでもベスト付近の記録を投げる実力はあるだろう。藤田は優勝を目標にしている。事前ランキング 3 位の選手が 43m 程度の記録を安定して投げてくると予想されるため、早い段階で勝負をつけ、京大内での順位争いに持ち込みたい。ハンマー投げは初日開催の決勝種目であるため、スコルクして良い流れを生み出したいところである。

↓スコルクを狙うハンマー投三谷(4)



男子やり投

澤田 剛 (3) 60m31

松井 そら (4) 52m92

山野 陽集 (2) 48m90

やり投には松井(4)、澤田(3)、山野(2)が出場する。決勝進出には49m程度、得点には50mが目安となる。松井は肩の故障のためやり投の練習はあまり積めていないが、PB付近の記録を出す実力は十分にある。副将の意地を見せて欲しい。澤田は実力が抜けており、京大記録(62m61)の更新を目標に試合に臨む。調子もよく、大幅自己新が期待される。山野は最近大学ベストを次々と更新しており、先日50m08の記録を投げ、5番手につけている。52m程度の記録を出せば表彰台も狙えるため、そのあたりを目標に思い切り投げて欲しい。



↑表彰台も視野に山野(2)

女子砲丸投

中野 水貴 (3) 10m01

福井 優輝 (4) 9m62

女子砲丸投には福井(4)と中野(3)が出場する。事前ランキングでは中野が3位、福井が4位につけている。決勝進出は9m程度と予想されるため、一投目で決勝進出を確実にし、順位争いに加わりたい。東北大学の一回生に11m越えの選手がいるが、10m半ばの記録を投げれば優勝も十分に狙える。そのあたりの記録を意識しつつ、会心の投擲をして欲しい。エントリー人数が少なく、各選手の持ち記録も非常に近いいため混戦が予想されるが、この種目でどれだけ得点を重ねられるかが重要になる。

女子やり投

中野 水貴 (3) 45m80

小西 菜月 (1) 27m04

女子やり投には中野(3)、小西(1)が出場する。今年度から2点制で開催されることが決まった種目である。中野はとびぬけて強く、優勝は堅い。記録との戦いになるが、大台である50mを目標に大投擲を見せ、チームを盛り上げて欲しい。小西は高跳びとの兼ね合いでの出場となる。34m93の記録を持つ名古屋大の澁谷に勝てれば2位に入れると予想されることから、そのあたりの記録を意識しつつも、臆することなく投げて欲しい。この種目で3点とり、良い流れを作りたい。

3. 七大戦日程

第70回全国七大学対校陸上競技大会・第30回全国七大学対校女子陸上競技大会

令和元年8月3日(土)4日(日)

東平尾公園博多の森陸上競技場

【第1日目(8月3日土曜日)】

トラック					
開始時刻	種目		ラウンド	組数	備考
9:00	男女	5000m	オープン		
	男子				
11:00	女子	400m			
11:10	男子				
11:45	女子	1500m			
12:00	男子				
13:00	女子	100m			
13:10	男子				
14:00	女子	4×400mR			
14:10	男子				
14:40	開会式				
16:00	女子	400m	予選	2組3着+2	後藤 4
16:20	男子	200m		3組2着+2	加藤 3/田中 2/藤田 2(梶原 3)
跳躍					
9:40	男子	走幅跳 A	オープン	Aピット	
		走幅跳 B		Bピット	
13:00	男子	棒高跳		Aピット	
	女子	走幅跳		Aピット	
15:10	男子	三段跳	決勝	Aピット	三神 4/岩井 2/柳原 2(松井 4)
		走高跳		Bピット	阪口 2
投擲					
10:00	女子	やり投	オープン		
12:30	男子	やり投			
15:10	男子	ハンマー投	決勝		大橋 4/三谷 4/藤田 3(松井 4)

【第2日目(8月4日曜日)】

トラック						
開始時刻	種目		ラウンド	組数	備考	
9:10	男女	5000mW	OP+決勝	1組	亀田 4/馬淵 2/池田 1(平岡 2)	
9:50	女子	100m	予選	2組 3着+2	後藤 4/花房 3(奥村 2)	
10:00	男子			3組 2着+2	加藤 3/森本 2/田中 2(梶原 3)	
10:20	女子	100mH		2組 3着+2	花房 3	
10:35	男子	400m		3組 2着+2	小谷 4/小原 4/浅井 3(水野 4)	
10:55	男子	1500m	決勝	1組	木村 3/清原 3/平中 4(前田 3)	
11:10	男子	400mH	予選	3組 2着+2	長谷川 3/平野 3/酒井 2(松本 4)	
11:25	女子	3000m	決勝	1組	藤本 2/藤本 1(鶴崎 2)	
11:50	女子	100mH		1組		
12:00	男子	110mH	予選	3組 2着+2	小野 4/吉川 4/永田 2(酒井 2)	
12:15	男子	800m		3組 2着+2	木村 3/土屋 4/中尾 2(川井 2)	
12:40	男子	3000mSC	決勝	1組	足立 2/吉村 2/鈴木 2(津吉 3)	
13:00	男子	4×100mR		1組	西脇 4/加藤 3/梶原 3/田中 2/ 森本 2/湯谷 2	
昼休憩						
13:35	女子	400m	決勝	1組		
13:45	男子			1組		
14:05	男子	400mH		1組		
14:15	女子	100m		1組		
14:25	男子			1組		
14:35	女子	800m		1組	安藤 3/西川 2	
14:45	男子			1組		
15:05	男子	110mH		1組		
15:15	男子	200m		1組		
15:25	男子	5000m		1組	原田 4/久田 3/清水 2(足立 2)	
15:50	女子	4×100mR		1組	後藤 4/花房 3/中野 3/奥村 2/ 西川 2/小西 1	
15:55	男子	4×400mR		1組	小谷 4/水野 4/田中 4/藤田 2/ 前田 2/武波 2	
跳躍						
9:30	女子	走高跳		決勝	Aピット	小西 1
	男子	走幅跳	A・Bピット		本居 4/仲村 2/村田 2(平島 4)	

11:30	女子	走幅跳	決勝	Aピット	
	男子	棒高跳		Aピット	平島 4/増尾 3/黒川 2(鄭 2)
投擲					
10:00	女子	やり投	決勝		中野 3/小西 1
	男子	砲丸投			松井 4/三谷 4/眞鍋 1(藤田 3)
12:00	女子				福井 4/中野 3(小西 1)
	男子	円盤投			大橋 4/平島 4/眞鍋 1(松井 4)
14:00	男子	やり投			松井 4/澤田 3/山野 2(平島 4)

4. 記録会等の結果

第84回岐阜県陸上競技選手権大会

令和元年7月6日(土)7日(日)

岐阜メモリアルセンター長良川競技場

▼男子 100m				
西脇 友哉	予選	11"46	+0.3	
▼男子 200m				
西脇 友哉	予選	23"02	-0.8	
▼男子 400m				
前田 朝陽	予選	51"72		大学新
	準決	52"95		
▼男子 400mH				
酒井 良佑	予選	57"11		

第74回茨城県陸上競技選手権大会

令和元年7月5日(金)6日(土)7日(日)

笠松運動公園陸上競技場

▼男子 800m				
木村 佑	予選	1'58"25		
	決勝	1'59"65		6位
▼男子 1500m				
木村 佑	予選	4'00"76		
	決勝	3'53"39		優勝

第87回兵庫陸上競技選手権大会

令和元年7月6日(土)7日(日)

神戸総合運動公園ユニバー記念競技場

▼男子 800m			
中尾 友哉	予選	1'55"56	大学新
	決勝	1'59"00	8位

第78回滋賀県陸上競技選手権大会

令和元年7月6日(土)7日(日)

皇子山総合運動公園陸上競技場

▼男子 100m				
澤 薫	予選	10"95	+1.1	
	準決	10"72	+2.0	
	決勝	10"68	+0.1	3位
森本 健太	予選	10"90	+2.0	大学新
	準決	10"76	+2.3	
梶原 隆真	予選	11"10	+2.6	
▼男子 400m				
水野 廉也	予選	50"82		
	準決	50"58		
▼男子 400mH				
長谷川 隼	予選	57"78		
松本 佳太	予選	1'02"92		
▼男子 5000mW				
池田 尚平	決勝	24'57"46		大学初

平岡 拓	決勝	26'13"97	
▼男子やり投			
浅野 智司	決勝	58m37	5位
▼男子十種競技			
鄭 晟皓		4449点	自己新
100m		11"46 +2.0	自己新
400m		53"71	自己新
1500m		5'18"82	自己新
110mH		18"42 +1.3	自己新
走高跳		1m50	自己新
棒高跳		2m70	
走幅跳		5m40 +2.0	
円盤投		22m75	自己新
砲丸投		7m66	自己新
やり投		32m80	
▼女子400m			
西川 真悠	予選	1'04"21	
▼女子1500m			
鶴崎 涼花	予選	5'30"63	自己新
▼女子100mH			
花房 柚衣香	予選	17"52 +3.0	
▼女子七種競技			
小西 菜月		3515点	自己新
200m		29"98 +0.8	
800m			
100mH		16"40 +2.6	
走高跳		1m48	
走幅跳		4m34 -0.6	
砲丸投		8m93	
やり投		27m04	

第74回静岡県陸上競技選手権大会

令和元年7月6日(土)7日(日)

静岡県小笠山総合運動公園スタジアム

▼男子5000mW			
馬淵 丈	決勝	DQ	

平成31年度第3回大阪体育大学中長距離競技会

令和元年7月13日(土)

浪商学園

▼男子800m			
川井 景太		1'58"53	
飯田 駿介		2'16"38	
▼男子5000m			
谷川 尚希		15'29"76	自己新
▼男子3000mSC			
鈴木洋太郎		9'50"02	自己新 大学初
津吉 順平		10'46"65	自身初
▼女子1500m			
中野 紗希		5'05"73	大学初

平成31年度第3回大阪体育大学競技会

令和元年7月13日(土)

浪商学園

▼男子100m				
湯谷 樹生		11"27	-0.7	
吉井 希祐		11"95	+1.1	大学初
▼男子400m				
中尾 友哉		50"93		大学初 自己新
▼男子円盤投				
眞鍋 聡志		34m20		大学初 自己新
▼男子やり投				
山野 陽集		50m08		大学新
▼女子100m				
坂本 莉奈		13"17	-0.3	大学初

第82回三重県陸上競技選手権大会

令和元年7月13日(土)14日(日)

三重県営総合競技場

▼男子 1500m			
宇佐美岳良		4'09"09	

和歌山県陸上競技選手権大会兼第87回近畿
陸上競技選手権大会県予選会

令和元年7月13日(土)14日(日)
紀三井寺公園陸上競技場

▼男子 200m				
小原 幹太	予選	22"87	+0.1	自己新
	準決	22"83	+0.1	自己新
▼男子 400m				
小原 幹太	予選	49"87		
	決勝	49"66		4位

第79回愛知陸上競技選手権大会

令和元年7月13日(土)14日(日)
パロマ瑞穂スタジアム

▼男子 400m			
浅井 良	予選	47"83	
	決勝	47"71	6位

第72回京都陸上競技選手権大会

令和元年7月13日(土)14日(日)
西京極総合運動公園陸上競技場

▼男子 100m				
田中 大智	予選	10"98	-1.2	自己新
	準決	10"92	-0.6	
安藤 滉一	予選	11"16	-0.3	
▼男子 200m				
梶原 隆真	予選	22"49	-0.4	自己新
藤田 雄大	予選	22"61	-1.0	
▼男子 400m				
岩松 尚杜	予選	49"74		
藤田 雄大	予選	50"31		自己新

▼男子 800m			
平中 章貴	予選	1'58"24	自己新
	B決	1'59"95	
川 俊太	予選	2'00"48	自己新
乙守倫太郎	予選	2'01"36	
岡本 郁翔	予選	2'02"97	
▼男子 1500m			
岡野 颯斗	決勝	3'58"18	
前田 裕也	決勝	4'04"33	自己新
平中 章貴	決勝	4'11"37	
▼男子 5000m			
清水 厚佑	決勝	14'58"13	自己新
原田麟太郎	決勝	15'50"68	
▼男子 110mH			
小野 貴裕	予選	15"09	-0.1
永田 智季	予選	15"58	-0.1
▼男子棒高跳			
増尾 浩旗	決勝	4m10	
▼男子走幅跳			
坂本 璃月	決勝	5m95	+0.2 大学初
▼男子円盤投			
大橋 悟	決勝	40m43	5位
▼男子ハンマー投			
三谷 圭	決勝	45m31	
藤田 歩	決勝	39m04	
▼男子十種競技			
五十嵐 隆皓	5546点		
100m		11"97	-0.7
400m		51"25	
1500m		4'39"51	
110mH		16"79	-0.7
走高跳		1m75	
棒高跳		3m60	
走幅跳		6m00	+1.0
円盤投		21m76	
砲丸投		8m51	

やり投		36m94	
▼女子 100m			
後藤 加奈	予選	13"52	-0.2
▼女子 400m			
後藤 加奈	予選	1'00"16	
	B 決	1'04"21	
▼女子 800m			
西川 真悠	予選	2'20"12	自己新
	B 決	2'23"97	
安藤 百香	予選	2'33"79	
▼女子 100mH			
花房柚衣香	予選	16"52	-0.6
▼女子 4×100mR			
京都大学 (中野-後藤- 花房-西川)	予選	53"50	
▼女子走高跳			
小西 菜月	予選	1m50	
▼女子砲丸投			
福井 優輝	予選	8m60	

第4回京都産業大学長距離記録会

令和元年7月20日(土)

京都産業大学総合グラウンド

▼男子 1500m			
木村 佑		3'49"20	自己新
岡野 颯斗		3'50"56	
清原 陸		3'50"86	自己新
▼男子 3000m			
柴田 裕平		8'46"12	
泉 竣哉		9'16"65	自己新
佐藤 巧実		9'47"52	大学初
▼男子 5000m			
大前 晃一		15'18"16	自己新
清水 秀広		15'48"77	自己新

川井 拓哉		15'52"02	
▼男子 3000mSC			
足立 舜		9'17"76	自己新
吉村 柊太		9'43"02	
鈴木洋太郎		10'15"01	
▼女子 3000m			
藤本 涼		11'02"86	自己新
安藤 百香		11'27"45	大学新

2019山城陸上競技協会第2回記録会

令和元年7月20日(土)

京都府立山城総合運動公園陸上競技場

▼男子 100m			
梶原 隆真		11"02	+1.5 自己新
▼男子走高跳			
五十嵐隆皓		1m75	
▼女子 1500m			
中野 紗希		5'12"11	
▼女子走高跳			
林 玲美		1m63	
▼女子砲丸投			
福井 優輝		9m13	

第73回国民体育大会石川県予選会

令和元年7月20日(土)21日(日)

石川県西部緑地公園陸上競技場

▼男子 100m			
加藤 寿昂	予選	10"62	+0.4
	決勝	10"62	+0.4 2位

第3回滋賀県高校記録会

令和元年7月21日(日)

皇子山総合運動公園陸上競技場

▼男子やり投			
浅野 智司		58m55	

第59回びわこ成蹊スポーツ大学記録会

令和元年7月21日(日)

びわこフィールド

▼男子 100m				
南井 航太		11"26	+0.1	自己新
梶原 隆真		11"27	-0.8	
犀川 啓太		11"42	0.0	自己新
平島 敬也		11"70	-1.1	
▼男子 200m				
武波 夏輝		23"08	-0.1	大学初
▼男子 400m				
小谷 哲		48"46		
▼男子 800m				
土屋維智彦		1'53"11		自己新
木村 佑		1'58"44		
▼男子 400mH				
松本 佳太		56"46		自己新
▼男子棒高跳				
平島 敬也		4m20		

珍坂 涼太		4m20		
黒川 泰暉		4m00		自己新
▼男子走幅跳				
南井 航太		6m64	+1.2	自己新
平島 敬也		6m23	-1.0	
本居 和弘		NM		
▼男子三段跳				
三神 惇志		13m99	-0.9	
▼男子円盤投				
大橋 悟		44m45		
眞鍋 聡志		32m15		
▼男子砲丸投				
眞鍋 聡志		11m61		大学初
▼男子ハンマー投				
三谷 圭		47m30		
大橋 悟		41m03		
藤田 歩		39m87		
▼男子やり投				
山野 陽集		46m26		



蒼穹ニュース 令和元年度 第4号
令和元年7月28日発行

発行所：京都大学体育会陸上競技部
編集者：犀川啓太・鈴木洋太郎・柳原拓海（副務）
特別協力：三田村侑紀・山口佳那子（学連員）
武波夏輝・藤田雄大（記録係）・浅井良（HP 係）
写真担当：鶴見薫樹・永田智季・平岡拓・吉井希祐

陸上競技部 HP <http://www.athletics.kusu.kyoto-u.ac.jp/>
陸上競技部記録 HP <http://www.athletics.kusu.kyoto-u.ac.jp/kiroku.htm>
関西学連 HP <http://gold.jaic.org/jaic/icaak/index.htm>
メールアドレス liuyuantahai9@gmail.com（柳原）